別記様式

# 平成２８年度学校評価報告書

平成２９年3月２９日

北海道教育委員会教育長　様

北海道岩内高等学校長　印

次のとおり平成２８年度の学校評価について報告します。

1　本年度の重点目標

（1）伝統や校風を重んじ、知徳体のバランスの取れた生徒を育成する。
（2）学ぶ意欲と確かな学力を持ち、たくましく生きる力を身につけた生徒を育成する。
（3）生涯を健康にすごすために自らすべきことを理解して努力できる生徒を育成する。

2　自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

| 評価項目 | 自己評価の結果 | 学校関係者評価の結果 |
|---|---|---|
| 学習指導 | ・生徒の学習意欲を換起し、分かる授業を実現するため、本校生徒に身に付けさせたい「学力」について、研修等でで共通理解を図り、実態に則した授業づくりを目指す。<br><br>・学力が多様な生徒への対応として、生徒の学習面での頑張りが適切に評価されるよう、観点別評価を全ての教科で取り入れ、評価法に関する研修の機会を増やし、評価システムの更なる充実を図る。 | ・地域の学校として、生徒一人ひとりの進路希望実現のために、学力向上に取り組んでもらいたい。<br><br>・具体的な改善策を掲げて、多様性のある教育の実現を図ってもらいたい。<br><br>・来年度からの単位制の導入にあたり、その利点を有効に活用してもらいたい。 |
| 改善方策 | 全教員が、学習環境の整備や規律を重んじた指導ができるよう、学年・分掌等の連　携を図り、「授業を基本」とした学習指導の実践に努める。<br>授業公開週間によって地域の方々のご意見を伺うとともに、各種研修会へ積極的に参加し、指導方法や評価方法の工夫改善を図る。 | |
| 生徒指導 | ・生徒指導の基本方針「時を守り、場を清め、礼を正す」の徹底を図り、高校３年間で社会人として必要な基本的なマナーを身に付けさせるよう指導を充実させる。<br><br>・多様な生徒へ対応した、教育相談的指導の充実を図り、不登校やいじめ等の未然防止に努める。 | ・以前と比べ、岩内高校の生徒は服装、身なり挨拶等が良くなっている。今後もこの状態が続くように指導してもらいたい。<br><br>・地域、保護者、学校がしっかりと連携を図り、誰もが満足する生徒指導を実践してもらいたい。 |
| 改善方策 | 「時を守り」「場を清め」「礼を正す」指導を根気強く行い、徹底を図るとともに、日常の声かけや個人面談等の教育相談的指導の充実を図り、不登校やいじめ等の未然防止に努める。 | |
| 進路指導 | ・生徒の進路希望に応じた講習、模擬試験、各種説明会・模擬面接などの更なる充実を図る。<br><br>・２学年で実施のインターンシップを中心に、３年間を見通したキャリア教育の充実を図り、進路希望の早期決定を促す。 | ・より幅広い分野への進路実現を目指し、進路に関する取組の工夫改善を行ってもらいたい。<br>・インターンシップに生き生きと取り組んでいる生徒の姿を見かけるので、継続して行ってもらいたい。 |
| 改善方策 | 卒業生による先輩講話や地域の人材を活用した　ワークショップなどの取組を継続し、進路指導部主導の３年間を見通したキャリア教育の充実を図る。 | |

| 評価項目 | 自己評価の結果 | 学校関係者評価の結果 |
|---|---|---|
| 健康安全<br>指　導 | ・人間としての在り方・生き方を考えさせる指導を充実させる。<br>・健康管理や望ましい衣食住にかかわる意識を高める指導を充実させる。 | ・「いじめ問題」「環境教育」「健康面でのがん教育」「食品ロスの問題」等、高校生の時から学んでもらいたい。 |
| 改善方策 | ・美化活動の一層の充実と物を大切にする心の育成に努める。<br>・今後も薬物乱用防止・交通安全教室の実施などにより、薬物乱用防止や交通ルールの遵守についての指導を徹底する。<br>・必要に応じて、スクールソーシャルワーカー等の外部機関との連携を図り、課題解決に努める。 | |
| 組織運営 | ・学年間・分掌間の意思疎通を図るため、会議の内容の充実を図る。<br>・学年、分掌の枠を超えた連携を図り、学校全体として統一感のある指導を目指す。 | ・学校内の連携、教職員間の連携は、最も大切なことなので、しっかりと取り組んでもらいたい。<br>・教職員の共通理解を深めてもらいたい。 |
| 改善方策 | 教員一人ひとりの希望や能力等に応じた組織づくりの充実を図り、学校経営参画意識と互いの連携意識の向上を図り、活力ある学校運営を目指す。 | |
| 研　修 | ・校内研修の更なる充実と校外研修への積極的な参加により資質向上に努める。 | ・最近教師の事件事故が多いので、教師自らが律して資質の向上に努めてもらいたい。 |
| 改善方策 | 教職員の資質向上のため、教育相談や学習指導の充実に資する研修への参加の機会をできる限り確保する。また、校内研修会の充実を図る。 | |
| 保護者、<br>地域住民<br>との連携 | ・地区別懇談会等の見直しを行い、地域社会、保護者、学校間の更なる連携の充実を図る。 | ・学校と地域社会との交流は、ますます重要になるので、積極的に取り組み、地域に根ざしてもらいたい。 |
| 改善方策 | ＰＴＡ役員会との連携を密にし、多くの保護者に学校行事等に参加してもらえるよう、積極的に働きかける。<br>生徒の地域行事への参加を促し、また、教職員自らが積極的に参加することで、地域住民との交流を更に深める。 | |
| 施設・設備 | ・補修が必要な箇所については、適宜保全を図るよう努める。 | ・生徒の安全確保、良好な学習環境維持に努めてもらいたい。 |
| 改善方策 | ・各教職員の管理場所の日常的な維持管理に努め、今後も適切な点検・補修・保全に努める。 | |
| その他 | ・ＨＰの更新やＰＴＡだよりの内容の充実に努める。 | ・町の広報への発信等、積極的な情報発信に努めてもらいたい。 |
| 改善方策 | ＨＰ、ＰＴＡだより等の内容充実や報道機関への積極的な学校情報の発信を行い、地域住民等への学校教育活動への更なる理解と関心を図る。 | |
| 公表方法 | 学校評価書、学校関係者評価書（自己評価書を含む。）、自己評価にかかる保護者アンケート集計結果を保護者に配布する文書に掲載するとともに、ＨＰにも掲載する。 | |

3　添付資料

(1) 学校関係者評価書(自己評価書を含む。)「学校関係者評価のまとめ」

(2) 自己評価にかかる保護者アンケート集計結果「北海道岩内高等学校の教育に関するアンケート」